

“ふるさとちば”のための政策推進を



田中幸太郎県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

県内求人数、求職を下回る

雇用政策

時代に合わせ改善を

市川市の発展を願って積極的な政治活動を続けている田中幸太郎県議は、2月定例県議会予算委員会で、県が直面する様々な課題に対する施策について質問しました。新型コロナウイルスの影響で雇用情勢が悪化していますが、田中県議は県の就労支援事業の現状や今後の事業展開などについて質問し、県の雇用政策も時代に合わせた改善が必要と提言しました。田中県議の質問と、県担当者の答弁を紹介します。



2月定例県議会予算委員会で質問をする田中幸太郎委員

2月定例県議会予算委員会

田中委員 厚生労働省千葉労働局の最近雇用失業情勢によると、令和2年の有効求人倍率は残念ながら1を割り込み0.98。これは1年の平均であったり、喫緊になると0.86倍

という数字になっている。県内の雇用情勢は求人が求職を下回っており、厳しさが目に見られる。国が打ち出した総合経済対策では、民需主導の成長軌道を目指していくと謳

っている。民間で需要のあるものを伸ばしていくというような背景からも、千葉県雇用政策はこれからの時代に合わせた取り組みが求められる。

雇用労働課長 県の就労支援施設では、感染拡大防止と同時に、就労支援を必要とする方へのサービスを維持するため、オンラインを活用した就労相談を拡

充してきたところです。一方で、セミナーや企業説明会は、対面方式からの移行が一部に留まっており、今後、より多くの方が利用できるよう、オンライン化を進める必要があります。

オンライン活用 就労支援を充実

田中委員 若者を対象としたジョブカフェ千葉、また、中高年・女性を対象にしたジョブサポートなどに足を運んで現場を見てきた。求職者が相談しやすい温かみがある環境が整っていると強く感じた。

雇用労働課長 県の就労支援施設においては、来年度、オンラインによる就労支援の一層の充実を図り、多様なニーズに対応してまいります。

しかしながらその拠点は船橋であったり、千葉であったり、利用者の方々の地域が限られているという話も聞かれました。課長の話にあったように、オンラインなどを活用して、点ではなく面と

また、ジョブサポートセンターでは、新型コロナウイルス

ス感染症の影響などにより、施設に向くことが難しい方に対応するため、市町村への出張相談会を新たに実施するなど、事業を拡充することとしたところです。

経済支援の 人づくり

田中委員 コロナの影響で世の中が大きく変わっていきこの時代、どのような職業訓練をしようと考えているか。

田中委員 コロナの影響で世の中が大きく変わっていきこの時代、どのような職業訓練をしようと考えているか。

田中委員 職を求めめる県民が多くいる。時代にあわせた経済の活性化を支える人づくりをこれからも願っています。

田中幸太郎 プロフィール

○ 経 歴 ○

- 1979年 市川市に生まれる
日出学園小学校でサッカー部主将
東海大附属浦安中・高では野球部
東海大学工学部卒
明治大学大学院ガバナンス研究科修了
不動産会社、警備保障会社勤務
- 2007年 市川市議会議員選挙初当選
(3期連続当選)
- 2019年 千葉県議会議員選挙で初当選

○ 現 職 ○

- 県議会 総合企画企業常任委員会委員
都市計画審議会委員

県政や市川市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

田中幸太郎事務所

〒272-0121 市川市末広1-10-4
TEL 047-701-5525
FAX 047-702-5454

2021年「デジタル元年」 DXビジョン明示を要望

田中委員 2021年はデジタル元年と言われている。政府の重要課題の一つで、この秋にはデジタル庁を創設して、日本のデジタル化をけん引していきたいということだと思う。

デジタルトランスフォーメーション(DX)とはデジタル技術とデータの活用

マイナンバーカード 県内交付率26% 2月1日現在

田中委員 本県におけるマイナンバーカードの普及状況はどうか。

市町村課長 令和3年2月1日現在の交付率は26%で、昨年4月1日現在の17%から9ポイント増加しています。

交付事務を担う市町村では、交付申請件数の増加に応じて、土日や夜間の開庁、窓口の増設など、カードの円滑な交付に努めており、県としても、引き続き、必要な情報提供を行ってまいります。

田中委員 県はマイナンバーカードの利便性を向上するため、どのように取り組んでいくのか。

また、マイナンバーを利用することにより、県の各種手続において、必要となる課税証明書の省略など、簡素化を進めるとともに、カードの利便性向上に向けた市町村の取り組みを促進するため、先進的な活用事例の提供などを行っているところとです。

企業に対しても模範となるような素晴らしいデジタル推進、トランスフォーメーションをぜひ、していただきたいという立場から質問をする。まず、業務改善の推進に向けた現状と課題はどうか。

行政改革推進課長 県では、限られた人的資源で多様化する行政ニーズに的確に対応していくため、職員が行っている単純作業などについて、積極的にデジタル技術の導入による効率化を進めています。

課題としては、デジタル技術の導入に併せて、業



県の担当者の答弁を聞く田中委員

県、CIOの設置を研究へ

田中委員 千葉県においても、最高情報責任者、CIOはなかなかないのか。

総務部長 今回、令和3年度は行政のデジタル化などに向けた、担当部長を中心とする庁内一体的な体制を整えたところです。CIO、最高情報責任者の設置に関しましては、その体制の下での、今後のデジタル化の

進捗状況を踏まえながら、外部人材の登用も含めて、研究してまいります。

田中委員 ぜひ、千葉県においても、あ

また、デジタル技術はもちろんのこと、役所の文化、風土、業務内容も理解し、業務改善、業務改革、再構築を実行できる最高情報責任者、CIOの設置を要望する。

優良運転者運転免許 更新時講習を オンライン化

田中委員 運転免許関係事務委託についていかが

う。2021年に試行される優良運転者の更新時講習オンライン化に向けて、県警としてどのように取り組んでいくのか。

運転免許課長 優良運転者講習のオンライン化につきましても、国のモデル事業として、令和3年度中に、本県ほか3道府県において、実施される予定であります。詳細な事業内容

につきまして、現在、警察庁において、検討中であるものと承知しており、県警としては、この事業が円滑に実施されるよう協力してまいりたいと考えております。

田中委員 一番良い効果的なタイミングでの検討を是非お願いしたい。

免許を持つ県民400万人に関係する改善運動になるかと思う。安全運転の啓発をしつつ、利便性向上に向けて警察DXを是非、推進していただきたい。

警察署での即日交付や 更新自動受付端末設置

他県を参考に検討

田中委員 警察署における運転免許証の即日交付や更新自動受付端末の導入等県民の利便性向上について、取り組み状況はどうか。

運転免許課長 警察署における運転免許証の即日交付や更新自動受付端末の導入等につきましては、更新等にも踏まえ、引き続き、検討してまいりたいと考えております。

田中委員 コロナ禍での運転免許センターにおける

縮小など、県民の皆様方の利便性向上に資するものと認識しております。

田中委員 市町村が取り組む介護予防事業の評価について現状と課題はどうか。

この分析結果をもとに、市町村が自ら課題を認識し、介護予防事業に取り組むための研修会を実施します。

県内の市町村 介護予防事業の評価 実施、わずか7団体

評価を実施していない市町村は、国が示している評価方法において、地域の実情に応じた判断基準を、自ら設定することが難しいということ課題としてあげております。